

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	学校健康管理事業			コード	101301	
2 担当部課	部等	教育部	課等	教育総務課	作成者	山田 勝由紀
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政策	生涯学習の推進	施策	学校教育の充実	
		予算科目	健康管理事業費（小・中）	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	学校教育法第12条、学校保健法、日本体育・学校健康センター法、感染症予防法			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	児童生徒及び教職員の健康を維持し、児童生徒の健やかな体と心の成長を促す。		
目的	対象者	児童・生徒、教職員	
	意図	児童・生徒の健やかな体と心の成長の促進	
5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒及び教職員の健康管理を実施した。 <ol style="list-style-type: none"> 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱 児童生徒及び教職員の健康診断等を実施した。 		
前年度の課題への対応	・医師会、岡谷市民病院等と、学校医の負担等も考慮しながら、理学療法士による事前検査を行うことにより、的確な検診ができた。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	24,092,544	22,451,712	22,129,534	23,752,000	
経常経費	24,092,544	22,451,712	22,129,534	23,752,000	
臨時的経費					
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	2,160,000	2,160,000	2,160,000	2,160,000	
正規職員の人数(人)	0.27	0.27	0.27	0.27	
③ 合計コスト (①+②)	26,252,544	24,611,712	24,289,534	25,912,000	
前年度比		93.7%	98.7%	106.7%	
財源内訳	26,252,544	24,611,712	24,289,534	25,912,000	
一般財源					
特定財源					
* 特定財源の説明					
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
日本スポーツ振興センター負担金	件数	4,135	4,032	3,917	3,854
	金額	3,867,275	3,772,070	3,664,855	3,643,000
結核対策委員会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	1,000	2,000	2,000	3,000
岡谷市学校保健会補助金	件数	1	1	1	1
	金額	50,000	50,000	50,000	50,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	3,918,275	3,824,070	3,716,855	3,696,000
	割合	16.26%	17.03%	16.80%	15.56%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	・インフルエンザによる出席停止通知(治療報告書)について、学校から保護者へ配布しているが、市のホームページからダウンロードできるように検討が必要である。
改善方法	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	・養護部会と連携し、保護者の利便性を考慮し、他市町村の取り組み等参考に検討する。
改善開始時期	平成30年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---